

平成27年度 特別推進研究 審査結果の所見

研究課題名	スピンオービトロニクス of 学理構築とデバイス展開
研究代表者	小野 輝男
科学研究費委員会 審査・評価第一部会 における所見	<p>本研究は、スピン軌道相互作用を利用した新しいスピン操作手法を実現することを目指しており、反転対称性のない原子単位の人工積層構造に着目した点は独創的である。外場で磁化の運動を制御する技術の実現が切望されており、学術的に大きな意義がある。また、応募者は当該研究分野でいくつもの革新的な研究成果を上げている、パイオニアの一人である。本研究の実施により、我が国の研究水準の大幅な向上に貢献することが期待できる。</p> <p>以上により、特別推進研究に相応しい研究として採択することが適当であると判断した。</p>